

決算補足説明資料

2023年度 第1四半期 業績概要

注意事項

- 本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しとは異なることがあります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。
- 本資料に記載の数値は四捨五入にて表示しており、決算短信など他資料と異なる場合があります。
- 本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用することを禁じます。

株式会社 安川電機 (TSE6506)

(対象期間：2023年3月1日～2023年5月31日)

1. 2023年度 第1四半期 連結業績

- 2023年度 第1四半期 実績
- 主要事業の概要
- 事業セグメント別売上収益構成比
- 所在地別売上収益, 構成比
- 営業利益増減要因分析
- 2023年度1Qにおける取り組み

2. 2023年度 通期 連結業績見通し

- 2023年度 通期 見通し

3. 参考資料

- 設備投資・研究開発費, 為替レート, 感応度
- B/S 構造の推移
- 売上収益・営業利益推移
- 四半期売上収益推移
- 四半期受注推移

セグメント別事業概要

モーションコントロール

【主要製品】

- ・ A Cサーボモータ、コントローラ
- ・ リニアサーボ
- ・ インバータ
- ・ PMモータ

など



ロボット

【主要製品】

- ・ 産業用ロボット
 - アーク・スポット溶接・塗装用途向け
 - FPD搬送・ハンドリング用途向け
- ・ 半導体製造装置用ロボット
- ・ バイオメディカル用途向けロボット
- ・ 人協働ロボット

など



システムエンジニアリング

【主要製品】

- ・ 鉄鋼プラント用電機システム
- ・ 上下水道用電気計装システム
- ・ 太陽光発電用パワーコンディショナ

など



その他

- ・ 物流サービス

など

1. 2023年度 第1四半期 連結業績

2023年度 第1四半期 実績

- ・グローバルに製造業全般における生産の高度化・自動化を目的とした設備投資が継続し増収
- ・生産の効率化や操業度の改善に加え、高騰した原材料の価格転嫁による採算性の改善により増益

	2023年度 1Q 実績	2022年度 1Q 実績	前年同期比	
			増減額	増減率
売上収益	1,425億円	1,203億円	+222億円	+18.5%
営業利益	164億円	140億円	+25億円	+17.9%
税引前利益	170億円	152億円	+18億円	+12.0%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	117億円	104億円	+13億円	+12.6%

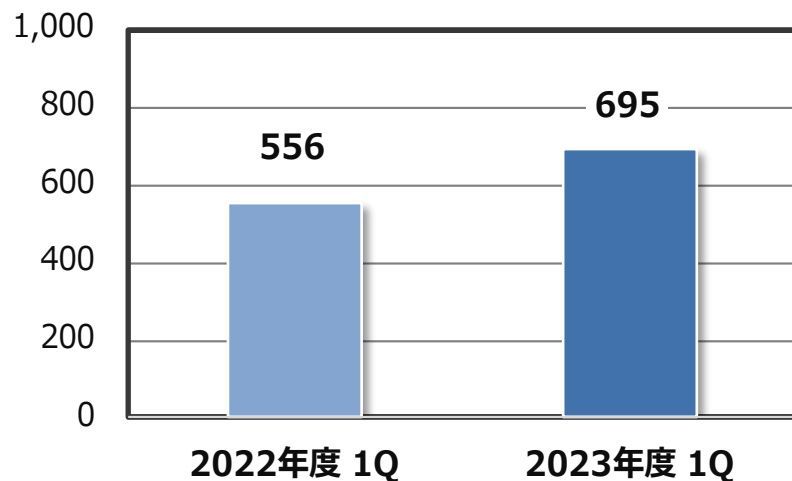
2023年度 第1四半期 実績（セグメント別）

- ・ モーションコントロールは生産の正常化が進み増収、利益面ではインバータ事業の大幅な改善により増益
- ・ ロボットは海外市場の需要拡大により増収、営業利益は生産の効率化や操業度の改善により大幅に伸長

	2023年度 1Q		2022年度 1Q		前 年 同 期 比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
(単位：億円)						
売上収益	1,425		1,203		+222	+18.5%
モーションコントロール	695		556		+139	+25.0%
ロボット	528		445		+82	+18.5%
システムエンジニアリング	144		143		+1	+0.5%
その他	58		58		+0	+0.1%
営業利益	164	11.5%	140	11.6%	+25	+17.9%
モーションコントロール	98	14.2%	69	12.3%	+30	+43.7%
ロボット	62	11.7%	33	7.5%	+29	+86.2%
システムエンジニアリング	10	6.8%	10	7.3%	▲1	▲5.8%
その他	▲0	▲0.3%	1	1.4%	▲1	-
消去または全社	▲6	-	26	-	▲32	-

主要事業の概要 モーションコントロール

売上収益(億円)



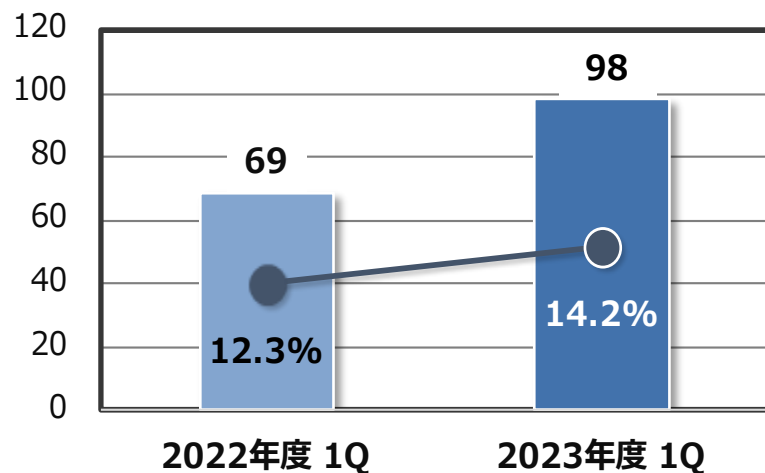
【売上収益】

- ACサーボは米国・中国除くアジアなどで半導体・電子部品向けの需要が低迷。中国市場は緩やかに回復
- インバータは中国の生産正常化に加え、米国オイル・ガス関連需要が好調に推移。省エネ化投資もグローバルで継続し増収

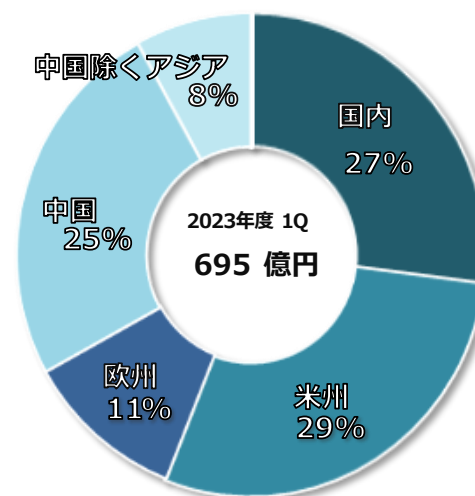
【営業利益】

- インバータの大幅な収益性改善により増益

営業利益(億円)・営業利益率(%)

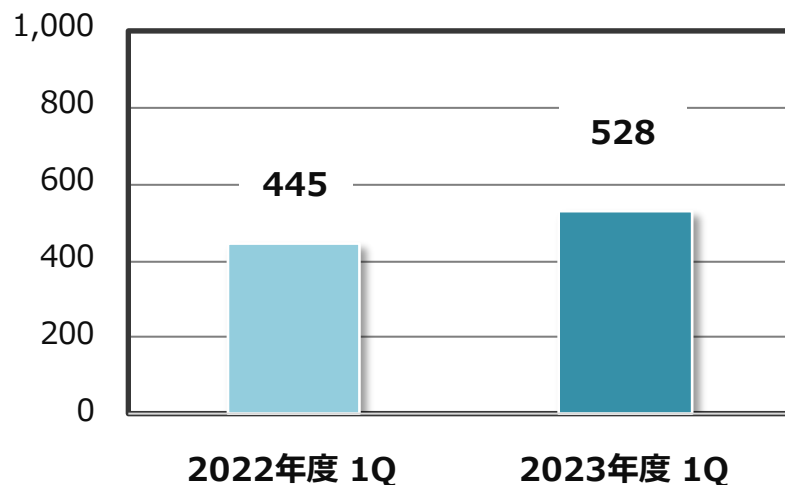


所在地別売上収益構成比



主要事業の概要 ロボット

売上収益(億円)



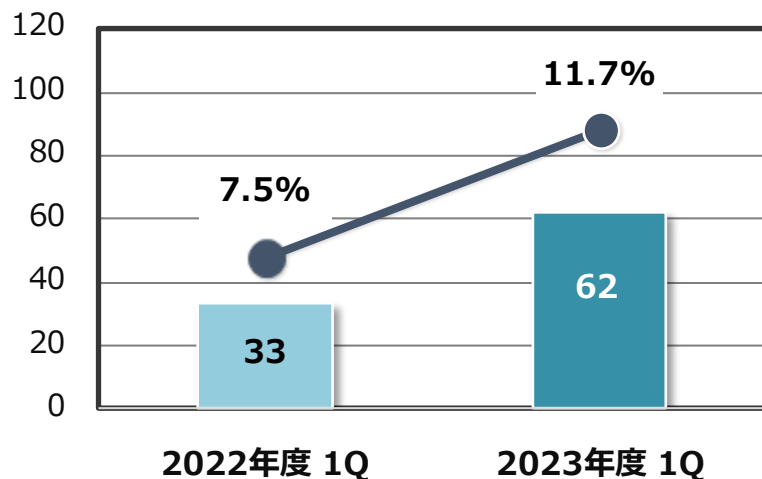
【売上収益】

- 一般産業分野にて人件費高騰・労働力不足を背景に生産の高度化・自動化を目的とした投資が拡大
- 自動車市場においてEV関連を中心に設備投資が継続し、中国では太陽光発電用パネルの製造など新エネルギー分野の需要が好調に推移

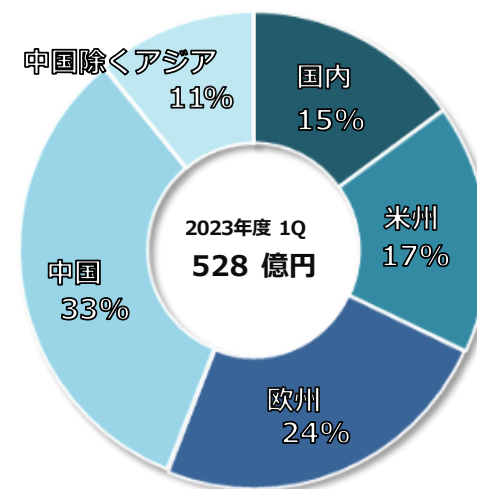
【営業利益】

- 操業度の改善や部品の内製化などを通じた生産の効率化によって営業利益は伸長

営業利益(億円)・営業利益率(%)

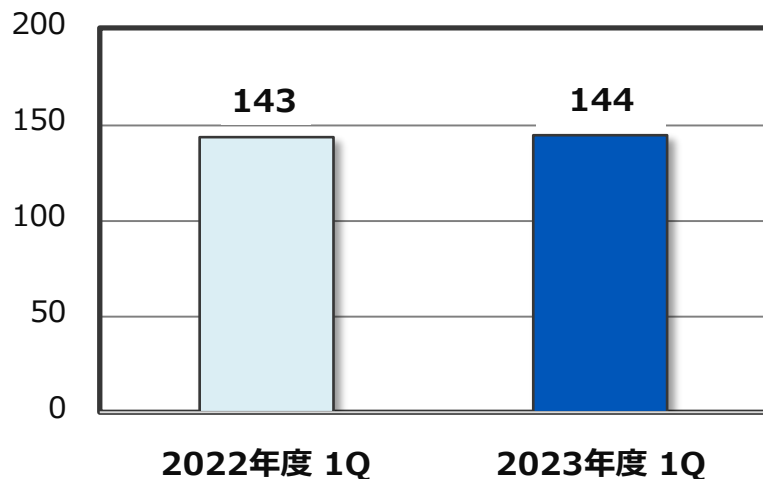


所在地別売上収益構成比



主要事業の概要 システムエンジニアリング

売上収益(億円)



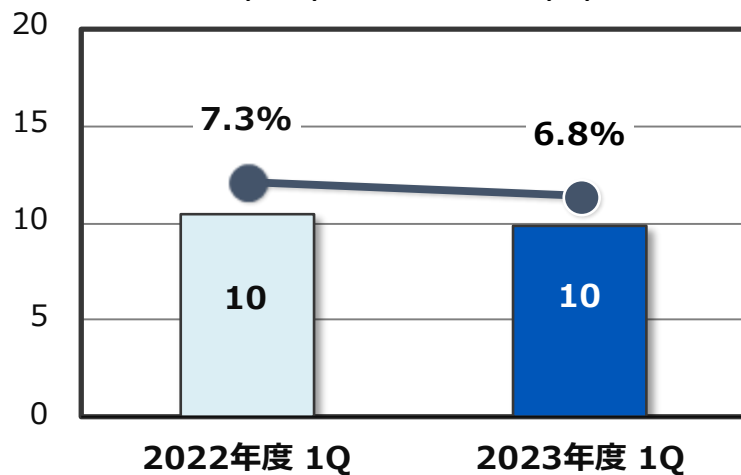
【売上収益】

- 上下水道用電気システム関連や太陽光発電用パワーコンディショナなどの需要は底堅く推移

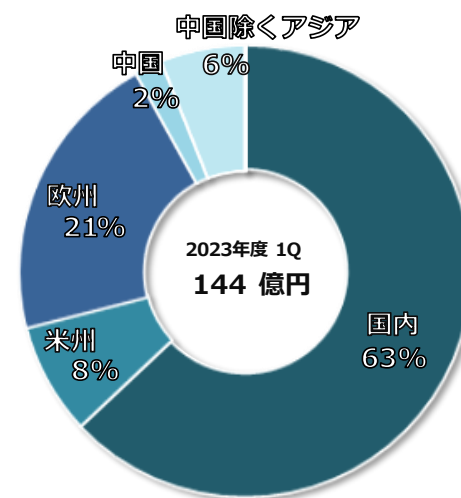
【営業利益】

- 営業利益は前年同期に対し横ばいで推移

営業利益(億円)・営業利益率(%)

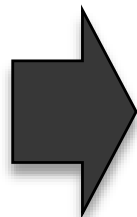
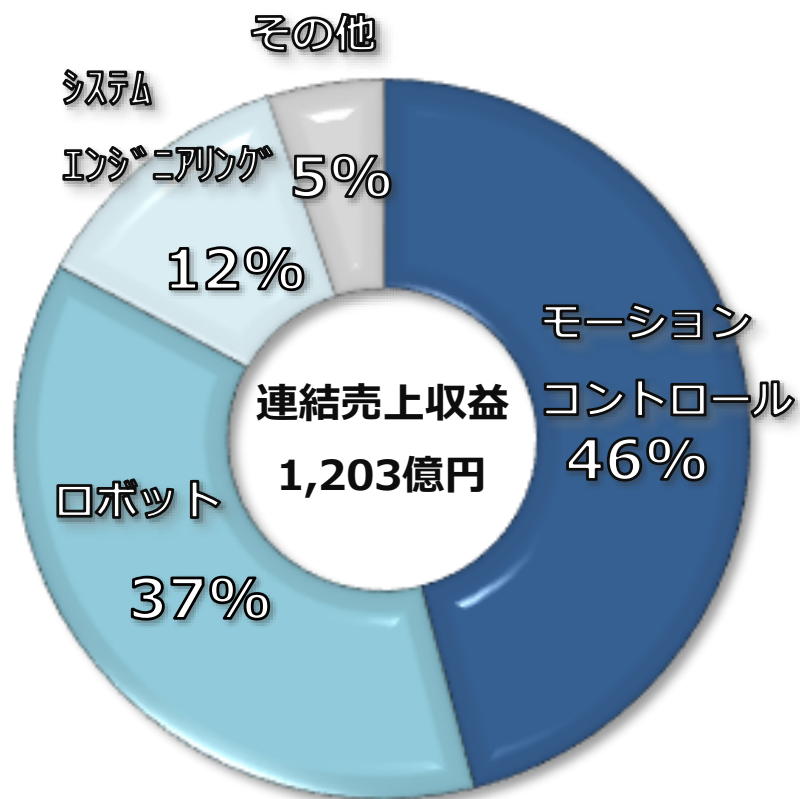


所在地別売上収益構成比

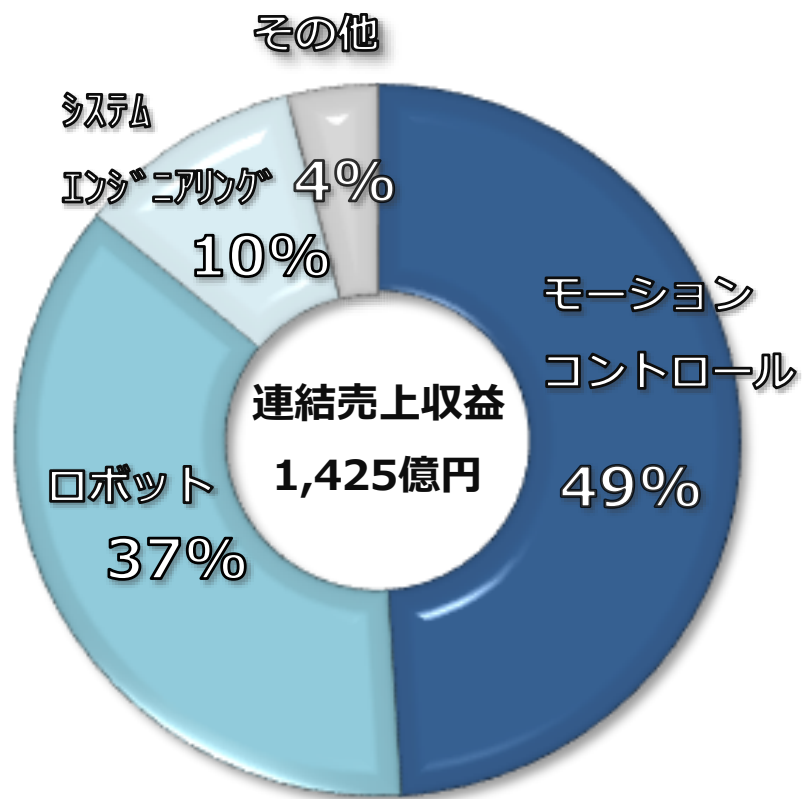


事業セグメント別売上収益構成比

2022年度 1Q



2023年度 1Q



所在地別売上収益（2022年度1Q → 2023年度1Q）

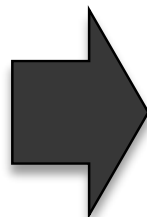
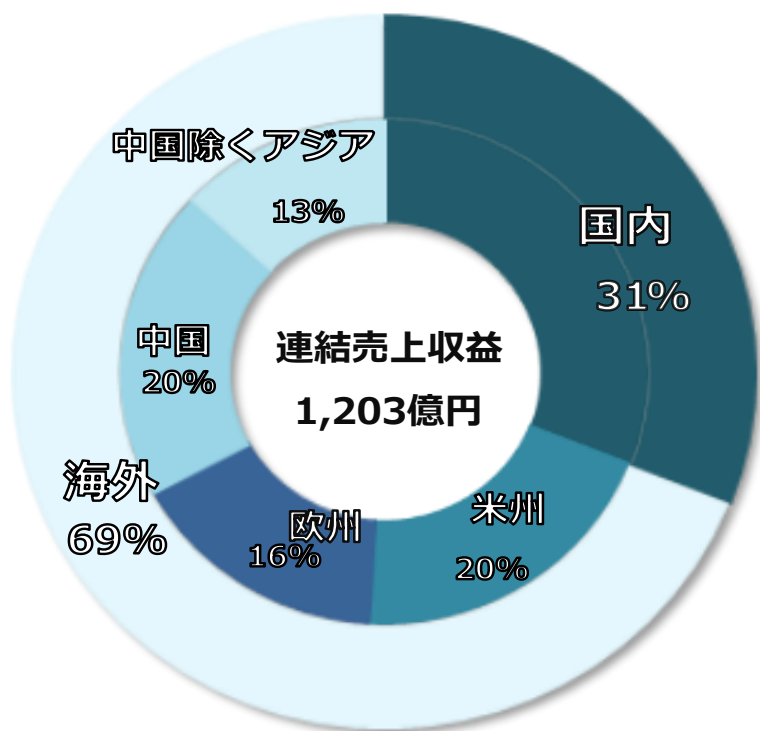
- ・ 中国を除くアジア以外のすべての地域において売上収益は前年同期比で増加
- ・ 中国では、前年度に発生したロックダウンからの正常化が進む

(単位：億円)	2023年度 1Q 実績	2022年度 1Q 実績	前 年 同 期 比	
			増減額	増減率
売上収益	1,425	1,203	+222	+18.5%
国内	405	377	+28	+7.6%
海外	1,020	826	+194	+23.4%
米州	305	240	+64	+26.8%
欧州	228	187	+41	+22.2%
中国	364	244	+120	+48.9%
中国除くアジア	122	154	▲32	▲20.7%

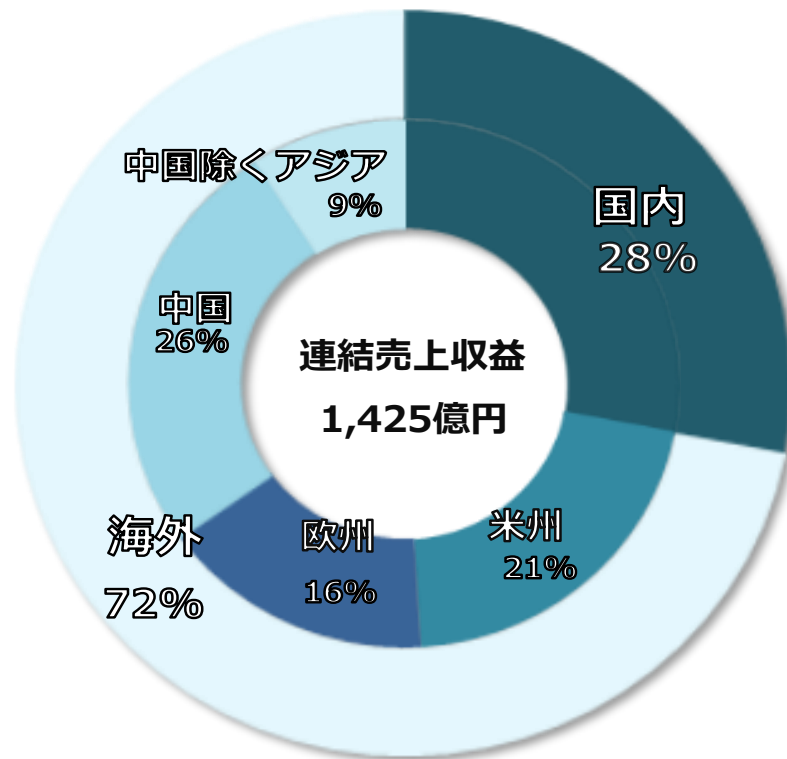
[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む

所在地別売上収益構成比

2022年度 1Q



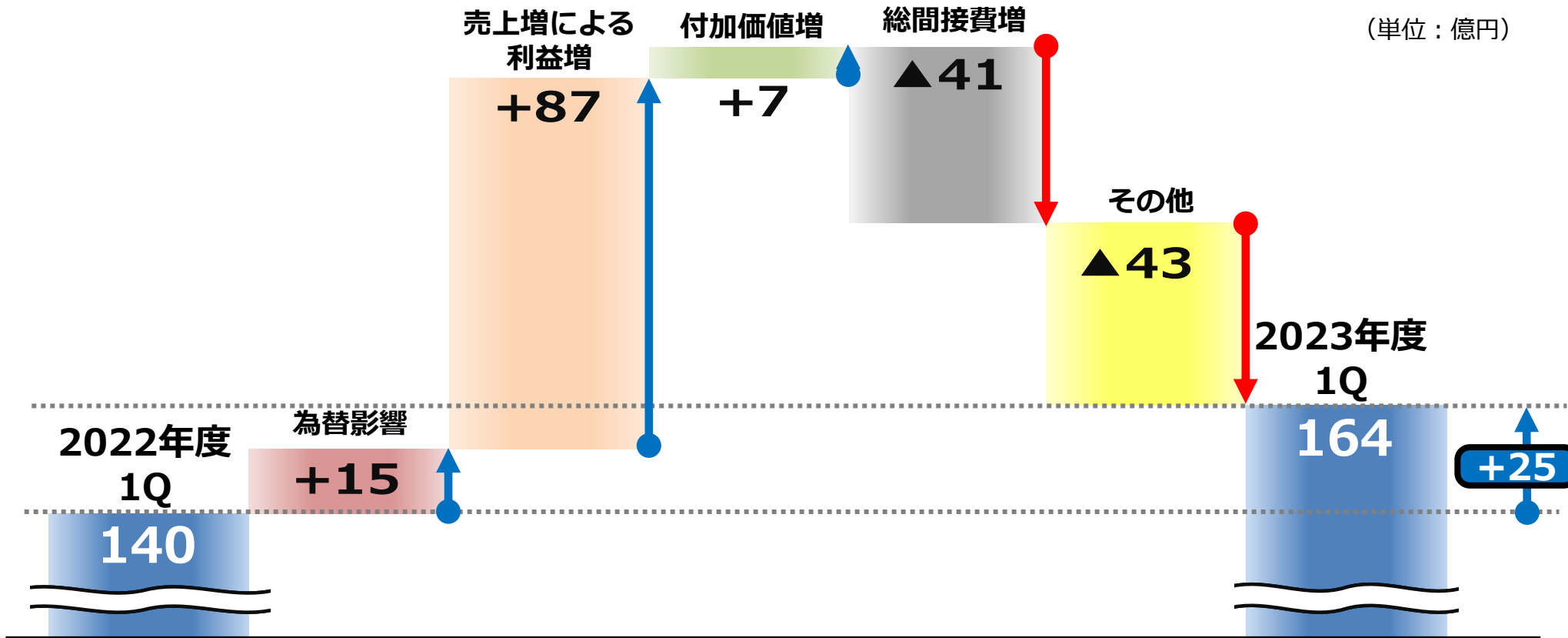
2023年度 1Q



[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む

営業利益増減要因分析（2022年度1Q → 2023年度1Q）

（単位：億円）



内訳	為替影響	売上増減による利益増減	付加価値増減	総間接費増減	その他
モーションコントロール	+7	+59	▲7	▲29	▲0
ロボット	+7	+30	+11	▲19	▲0
システムエンジニアリング	+0	▲1	+2	▲1	▲0
その他	+0	▲0	+1	+8	▲42

2023年度1Qにおける取り組み

➤ 新中期経営計画「Realize 25」をスタート

- ・ 安川グループ経営理念を基本にソリューションコンセプト“i³-Mechatronics”を通じた事業活動を強化し、長期経営計画「2025 年ビジョン」の達成を目指す (23年5月発表)

➤ “i³-Mechatronics”のビジネスモデル確立

➔ 開発力の強化

- ・ 新型自律ロボット「MOTOMAN NEXTシリーズ」
市場投入への準備加速 (23年9月市場投入予定)

➔ 生産力の強化

- ・ 一貫生産体制の確立を目指し、ロボット用サーボモータとロボットを生産する新工場の建設を計画 (本社地区, 25年稼働予定)

➔ 販売力の強化

- ・ 欧州安川の新社屋を建設 (お客さま・パートナーとの新たなソリューション開発を推進, 23年5月竣工)
- ・ 米Oishii Farm Corporationとの資本提携による植物工場の自動化推進 (23年5月)



欧州安川
新社屋 外観

➤ サステナブルな社会/事業に寄与する経営基盤の強化

- ・ 海外グループ子会社(欧州安川・米国安川)への経営理念教育プログラムの展開 (23年5月, 6月)
- ・ “健康経営宣言”とその推進体制を公開し、人的資本の活性化を推進 (23年3月)

2. 2023年度 通期 連結業績見通し

2023年度 通期 見通し

- ・ 製造業全般における自動化・省力化投資が継続していることに加え、受注残の消化により業績は堅調に推移していることから、通期見通し(2023年4月7日公表)を据え置く

	2023年度 見通し	2022年度 実績	前 年 同 期 比	
			増減額	増減率
売 上 収 益	5,800億円	5,560億円	+240億円	+4.3%
営 業 利 益	700億円	683億円	+17億円	+2.5%
税 引 前 利 益	727億円	711億円	+16億円	+2.2%
親会社の所有者に帰属する 当 期 利 益	513億円	518億円	▲5億円	▲0.9%

3. 参考資料

設備投資・研究開発費, 為替レート, 感応度

設備投資・研究開発費の状況

(単位: 億円)

	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (計画)
設備投資額	241.8	276.1	380.0
減価償却費	174.8	196.7	210.0
研究開発投資	181.8	187.8	190.0

為替レート

(単位: 円)

	2021年度 (実績)			2022年度 (実績)			2023年度 (想定)		
	1Q	上期	通期	1Q	上期	通期	1Q(実績)	上期	通期
対 米ドル	109.0	109.5	111.5	124.2	129.9	134.1	134.9	132.4	131.2
対 ユーロ	130.7	130.8	130.4	134.3	136.8	139.8	146.1	143.1	141.5
対 元	16.79	16.92	17.33	19.12	19.59	19.68	19.46	19.23	19.12
対 ウォン	0.097	0.097	0.096	0.100	0.102	0.103	0.102	0.101	0.101

為替感応度

(単位: 億円)

	1%変動による影響額目安 (2023年度_通期)	
	売上収益	営業利益
米ドル	12.9	3.0
ユーロ	9.1	2.0
元	14.6	3.5
ウォン	3.5	2.0

[注] 通期における為替相場の安定が前提

B/S 構造の推移

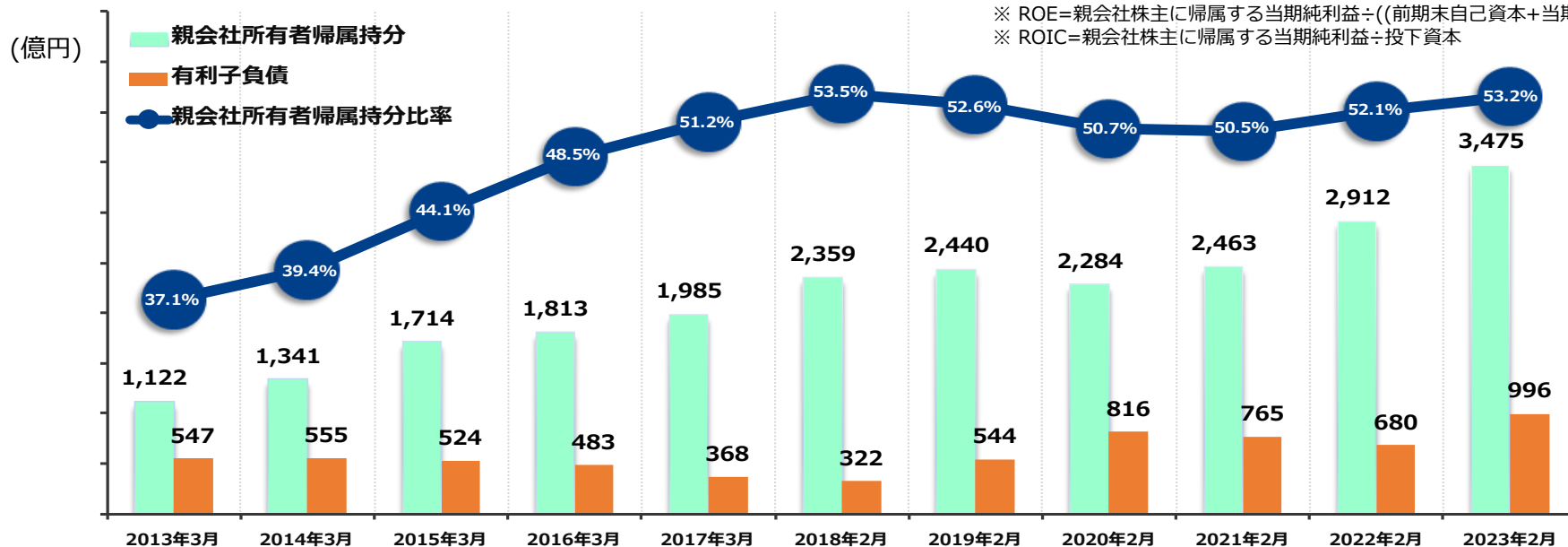
2023年2月28日時点

親会社所有者帰属持分比率	53.2%	棚卸資産	1,822億円
親会社所有者帰属持分	3,475億円	(回転月数)	(3.9ヶ月)
有利子負債	996億円	ROE	16.2%
D/Eレシオ	0.29	ROIC	14.6%
(ネットD/Eレシオ)	0.16		

2023年5月31日時点

親会社所有者帰属持分比率	53.3%	棚卸資産	1,925億円
親会社所有者帰属持分	3,554億円	(回転月数)	(4.1ヶ月)
有利子負債	1,024億円		
D/Eレシオ	0.29		
(ネットD/Eレシオ)	0.17		

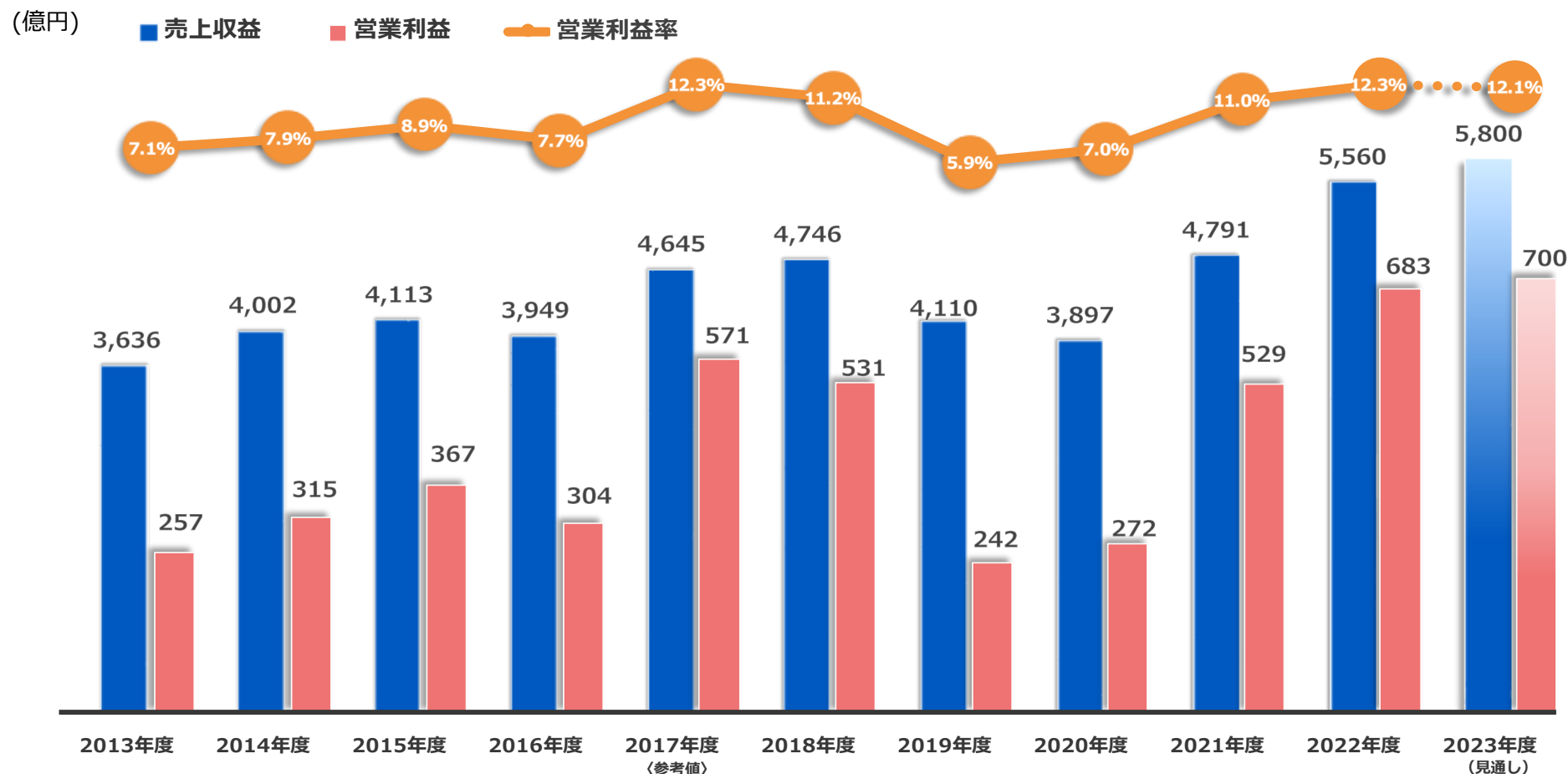
※ 有利子負債はリース債務を含む
 ※ 棚卸資産回転月数の計算には棚卸資産の期末値を使用
 ※ ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷((前期末自己資本+当期末自己資本)÷2)
 ※ ROIC=親会社株主に帰属する当期純利益÷投下資本



営業CF	246	240	290	320	338	461	343	215	396	492	▲ 22
投資CF	▲ 181	▲ 169	▲ 279	▲ 224	▲ 189	▲ 189	▲ 271	▲ 206	▲ 96	▲ 242	▲ 197
フリーCF	66	70	11	95	148	272	72	8	300	251	▲ 219

[注] 2018年2月までのデータは日本基準にて記載

売上収益・営業利益推移（2013年度～2023年度見通し）



Realize 100

Dash 25

Challenge 25 Plus

Realize
25

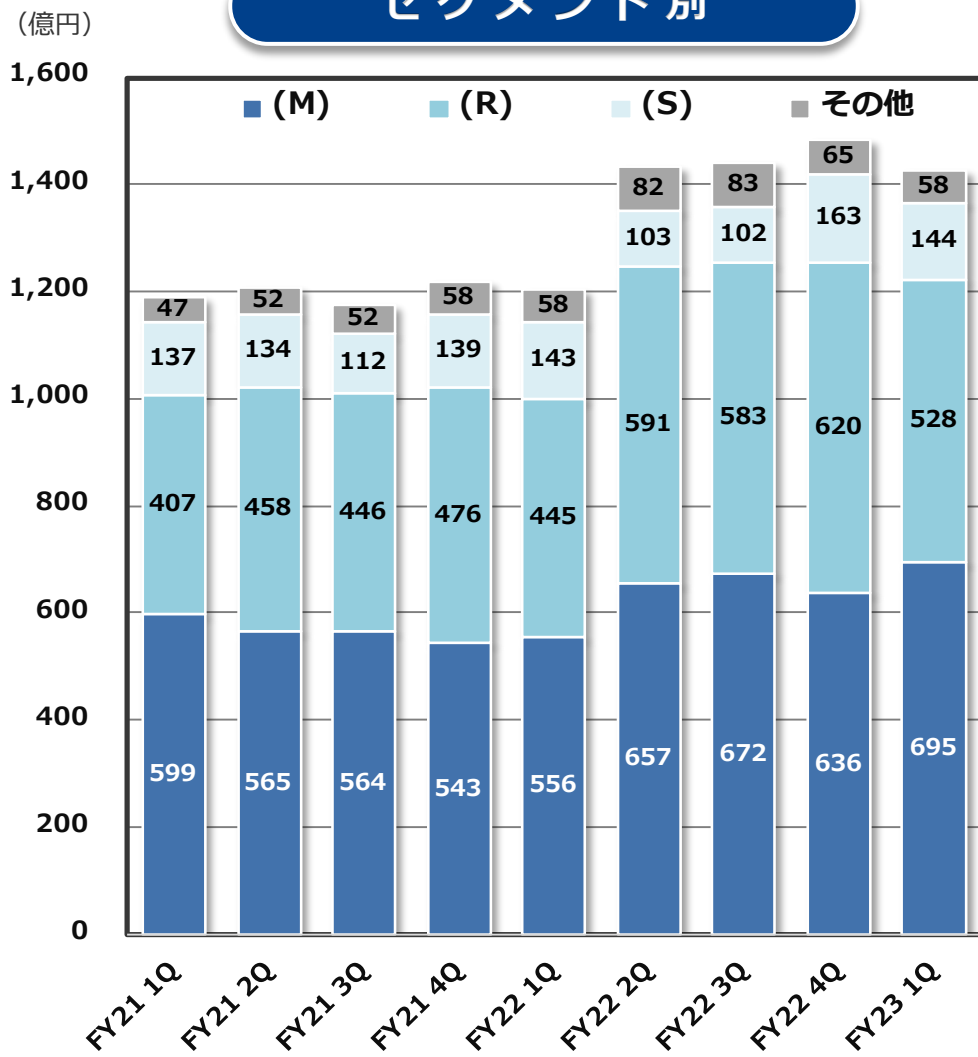
中期経営計画

[注1] 2017年度までのデータは日本基準にて記載

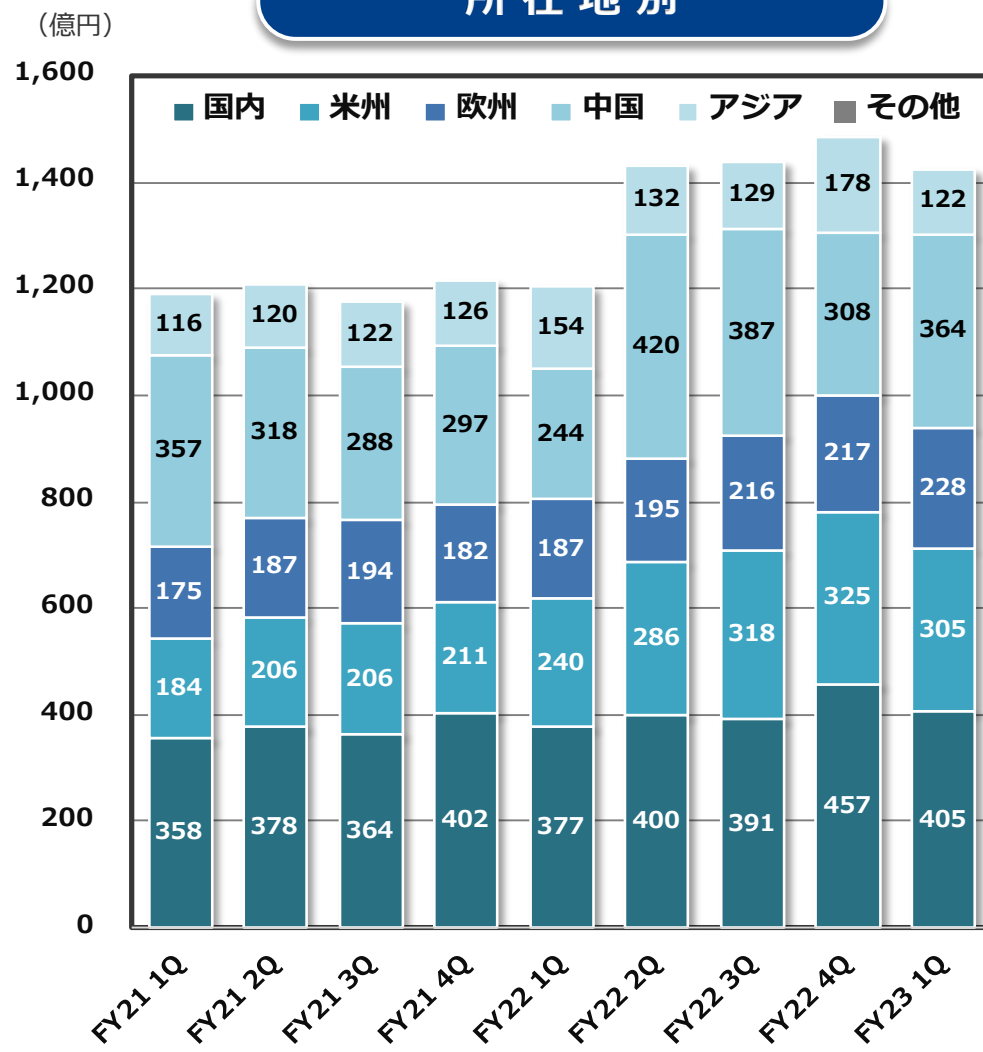
[注2] 2017年度通期実績は、対象期間を2017年3月21日～2018年3月20日に置き換えた〈参考値〉にて記載

四半期売上収益推移

セグメント別



所在地別

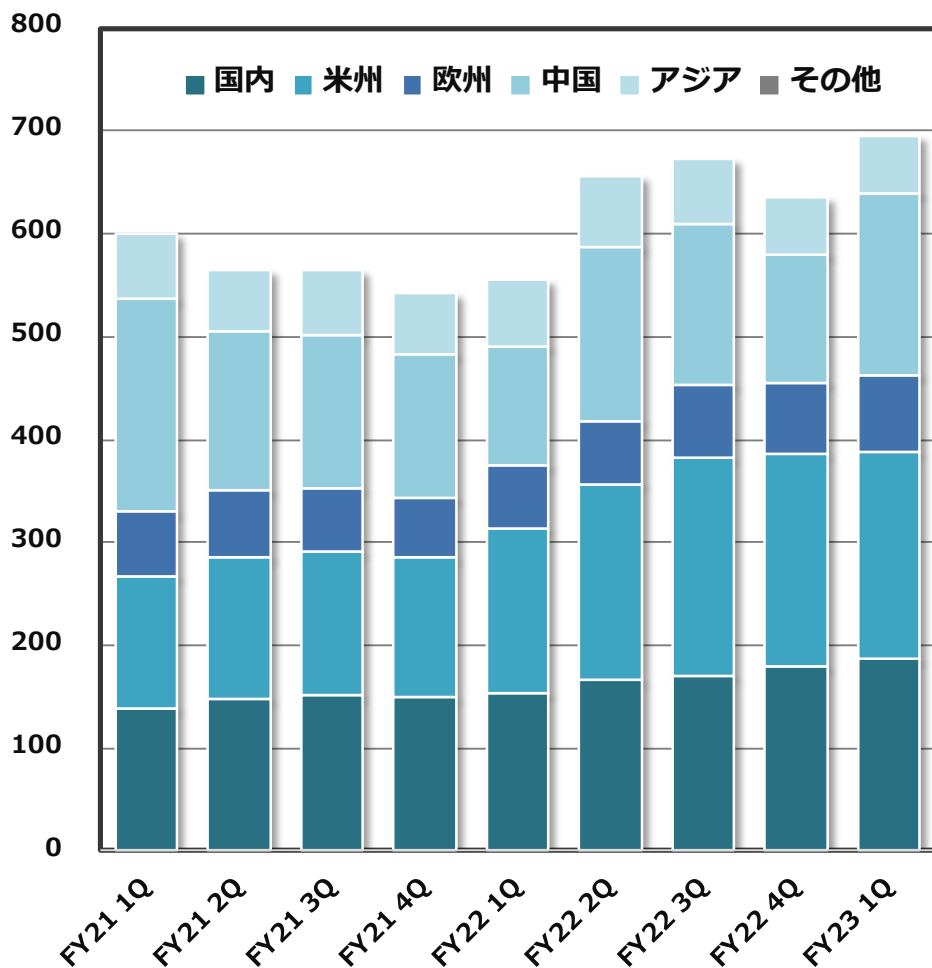


[注] 表記：(M) = モーションコントロール, (R) = ロボット, (S) = システムエンジニアリング

四半期売上収益推移

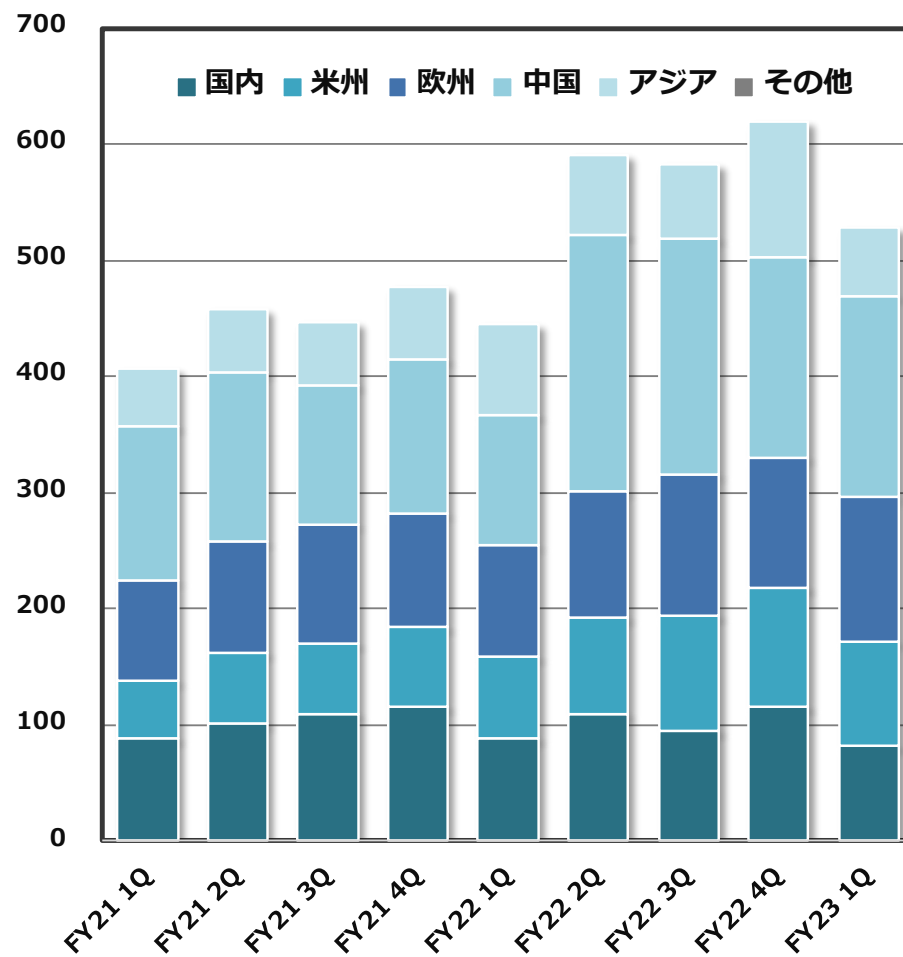
モーションコントロール

(億円)



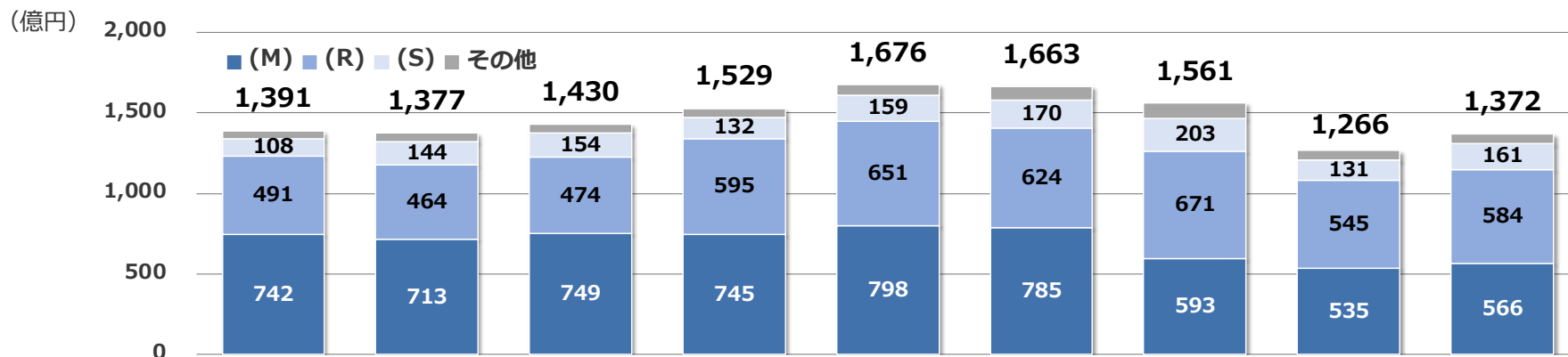
ロボット

(億円)



四半期受注推移（セグメント別）

※為替は期中平均レートを使用



		FY2021				FY2022				FY2023
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
全社	YoY	+47%	+59%	+45%	+32%	+21%	+21%	+9%	▲17%	▲18%
	QoQ	+20%	▲1%	+4%	+7%	+10%	▲1%	▲6%	▲19%	+8%

YoY	(M)	+70%	+89%	+67%	+36%	+7%	+10%	▲21%	▲28%	▲29%
	(R)	+51%	+50%	+33%	+41%	+33%	+34%	+42%	▲9%	▲10%
	(S)	▲18%	+20%	+18%	▲5%	+48%	+18%	+32%	▲1%	+1%

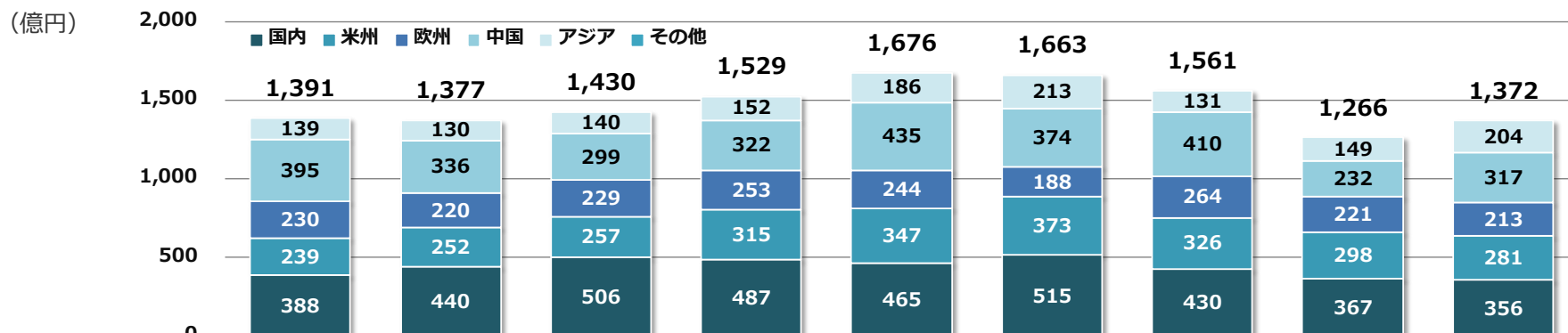
QoQ	(M)	+36%	▲4%	+5%	▲1%	+7%	▲2%	▲24%	▲10%	+6%
	(R)	+17%	▲5%	+2%	+25%	+9%	▲4%	+8%	▲19%	+7%
	(S)	▲23%	+34%	+6%	▲14%	+20%	+7%	+19%	▲35%	+23%

為替	円/ドル	109.0	110.1	112.5	114.6	124.2	135.3	144.3	132.9	134.9
レート	円/ユーロ	130.7	130.9	130.5	129.7	134.3	139.3	143.9	142.0	146.1

[注] 表記：(M) = モーションコントロール, (R) = ロボット, (S) = システムエンジニアリング

四半期受注推移（所在地別）

※為替は期中平均レートを使用



		FY2021				FY2022				FY2023
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
Total	YoY	+47%	+59%	+45%	+32%	+21%	+21%	+9%	▲17%	▲18%
	QoQ	+20%	▲1%	+4%	+7%	+10%	▲1%	▲6%	▲19%	+8%

YoY	国内	+22%	+44%	+57%	+30%	+20%	+17%	▲15%	▲25%	▲23%
	米州	+88%	+87%	+78%	+74%	+45%	+48%	+27%	▲6%	▲19%
	欧州	+64%	+96%	+40%	+43%	+6%	▲15%	+15%	▲13%	▲13%
	中国	+54%	+48%	+20%	+21%	+10%	+12%	+37%	▲28%	▲27%
	アジア	+32%	+46%	+29%	▲1%	+34%	+64%	▲6%	▲2%	+10%

QoQ	国内	+3%	+13%	+15%	▲4%	▲5%	+11%	▲16%	▲15%	▲3%
	米州	+32%	+5%	+2%	+23%	+10%	+8%	▲13%	▲9%	▲6%
	欧州	+30%	▲4%	+4%	+10%	▲4%	▲23%	+41%	▲16%	▲4%
	中国	+49%	▲15%	▲11%	+8%	+35%	▲14%	+10%	▲43%	+37%
	アジア	▲9%	▲6%	+8%	+9%	+22%	+15%	▲39%	+14%	+37%

YASKAWA